

東日本大震災に係る仙台市への保健師支援活動報告

1 派遣期間

平成23年3月15日～現在

2 派遣人数

保健センター健康づくり推進課，保健医療課等の保健師職員
期間合計 88名

3 活動場所

- ・仙台市若林区内各避難所
(連坊小路小学校，荒町小学校，七郷小学校，市民活動センター，若林体育館，蒲町小学校，蒲町コミュニティセンター，サンピア仙台)
- ・仙台市若林区内浸水地域
(笹屋敷西地域，石場地域)

4 活動内容及び実績

健康相談	3, 785件	診察介助	264件
こころのケア	1, 550件	外傷等の処置	58件
血圧測定	1, 935件	家庭訪問	659件
感染防止関係等	469件	その他	254件
合 計		8, 974件	

その他：体育館内の清掃，服薬指導，ボランティアとの連携による活動，炊き出しなどの食事についての衛生面指導，避難所職員・地域役員の健康管理等。

【活動状況】



毎日の活動前にミーティングを実施し、他の自治体、支援チームと連携して活動。



当初、館内が土足であり、粉塵等での上気道症状を訴える人が多く、定時換気と館内の一斉清掃・消毒・二足制の導入を実施。



不眠等のストレスや、配給弁当等の栄養の偏りから、血圧上昇者が増加。血圧測定を実施し、必要時、医療班や医療機関への引き継ぎ・連携を図る。



トイレ掃除等も当番表を作り、住民と分担して実施。



血圧測定を行いながら、健康観察・相談を実施。



避難所だけではなく、支援の届きにくい自宅避難者への訪問を行い、話の傾聴、気持ちの吐露ができるような関わりを実施。

東日本大震災に係る仙台市への衛生防疫班支援活動報告

1 派遣期間

平成23年3月15日～4月17日
(活動3月16日～4月16日)

2 派遣職員

保健センター衛生課, 衛生環境研究所, 家庭動物相談所,
保健医療課, 生活衛生課の職員 (薬獣職)

3 活動場所

仙台市宮城野区内避難所 (全33箇所)
若林区内 避難所 (全27箇所)

4 活動内容

(ア) 衛生防疫業務

仮設トイレの消毒, 感染症の発生拡大防止,
消毒アルコールの配布による避難住民への衛生指導 等

(イ) 派遣回数等

計10回, 30名を, 1回あたり2～4名で派遣。

(当初は4名を派遣。仙台市の要望に基づき3月26日(第4次)から3名に変更,
4月10日(第9次)から2名に変更。)

1回あたり, 5泊(車中2泊)6日の日程で実施。

宮城野区内及び若林区内各避難所全60箇所を延べ273箇所実施。



①避難所（学校）グラウンドの津波被害状況



②避難所の仮設トイレ



③避難所の仮設トイレの消毒



④避難所の仮設トイレの消毒



⑤避難所の責任者から衛生防疫の啓発及び対応状況の聴取



⑥避難所の消毒用アルコールの設置状況

東日本大震災に係る福島県への診療放射線技師の支援活動報告

1 派遣期間

第一陣 平成23年4月13日（水）～4月18日（月）

第二陣 平成23年4月19日（火）～4月24日（日）

2 派遣人数

本市診療放射線技師7名（第一陣4名、第二陣3名）

3 活動場所

福島県内各スクリーニング会場

4 活動内容

福島原発事故避難住民に対するスクリーニング（放射線量測定）及び除染指導

【スクリーニングの様子】



5 活動実績

	人	犬	猫	自転車	合計	活動場所
4/14	73				73	福島県北保健福祉事務所
4/15	93				93	福島県北保健福祉事務所
4/16	65		1		66	福島県北保健福祉事務所
4/17	77	2		1	80	福島県北保健福祉事務所
4/20	219				219	田村市総合体育館
4/21	741				741	川俣町体育館
4/22	143				143	川俣町体育館
4/23	306				306	川俣町体育館
合計	1,717	2	1	1	1,721	